

興奮さめやらぬあの感動を再び！若き覇者達が早くも来日！！

曲目決定！！



第2位 (ソナタ賞 同時受賞)
シャルル・リシャール＝アムラン
Charles Richard-Hamelin



第3位 (マズルカ賞 同時受賞)
ケイト・リウ
Kate Liu



第4位
エリック・ルー
Eric Lu



第5位
イーケ・(トニー) ヤン
Yike (Tony) Yang



第6位
ドミトリー・シシキン
Dmitry Shishkin



Chopin International Piano Competition
Prize Winner 2015
第1位 (ポロネーズ賞 同時受賞)
チョ・ソンジン
Seong-jin Cho

野村不動産グループ presents

第17回 ショパン国際ピアノ・コンクール2015

入賞者

ガラ・コンサート

2016.
1/28 (木) 19:00 (18:30開場)
7:00 p.m. Thursday, January, 2016 21:30 終演予定

- ◎ドミトリー・シシキン
ロンド 変ホ長調 Op.16 *Rondo Op.16*
- ◎イーケ・(トニー) ヤン
即興曲 第2番 嬰へ長調 Op.36
Impromptu No.2 Op.36
- スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 Op.39
Scherzo No.3 Op.39
- ◎エリック・ルー
アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ Op.22 (オーケストラ付)
Grande Polonaise brillante précédée d'un andante spianato Op.22
- ◎ケイト・リウ
3つのマズルカ Op.56より *3 Mazurka Op.56*
第1番 長調 / 第2番 ハ長調 / 第3番 ハ短調
- ◎シャルル・リシャール＝アムラン
ピアノソナタ 第3番 短調 Op.58
Piano Sonata No.3 Op.58
- ◎チョ・ソンジン
ピアノ協奏曲 第1番 短調 Op.11
Piano Concerto No.1 Op.11

2016.
1/29 (金) 19:00 (18:30開場)
7:00 p.m. Friday, January, 2016 21:30 終演予定

- ◎エリック・ルー
24の前奏曲 Op.28より *24 Preludes Op.28*
第4番 短調 / 第15番 変ニ長調「雨だれ」
第16番 変口短調 / 第17番 変イ長調 / 第24番 二短調
- ◎イーケ・(トニー) ヤン
舟歌 嬰へ長調 Op.60 *Barcarolle Op.60*
ワルツ 第1番 変ホ長調「華麗なる大門舞曲」 Op.18
Grande valse brillante Op.18
- ◎ドミトリー・シシキン
スケルツォ 第2番 変口短調 Op.31 *Scherzo No.2 Op.31*
- ◎チョ・ソンジン
夜想曲 第13番 ハ短調 Op.48-1 *Nocturne No.13 Op.48-1*
幻想曲 ヘ長調 Op.49 *Fantaisie Op.49*
ポロネーズ 第6番 変イ長調 Op.53「英雄」
Polonaise héroïque Op.53
- ◎ケイト・リウ
ピアノ協奏曲 第1番 短調 Op.11
Piano Concerto No.1 Op.11
- ◎シャルル・リシャール＝アムラン
ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 Op.21
Piano Concerto No.2 Op.21

東京芸術劇場 コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall
JR池袋駅西口地下通路2b出口直結

音楽監督&指揮: ヤツェク・カズプシク
管弦楽: ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

S ¥13,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥6,000 D ¥4,000 (税込)
夢倶楽部会員: S ¥12,000 A ¥9,000 B ¥7,200 C ¥5,400 D ¥3,600

〈お申込み〉 **ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040**
www.japanarts.co.jp

- ◎東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
- ◎チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp (Pコード: 275-839)
- ◎イープラス eplus.jp ◎ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 39245)
- ◎東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

主催: ジャパン・アーツ
提携: 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)
後援: 明治大学国際文化センター
 特別協賛: 野村不動産グループ

絶賛
発売中!

おかげさまで40年



新たなスター達の第一歩の瞬間を

世界には数々のピアノコンクールがあるが、なかでもやはりショパン国際ピアノコンクールは特別だ。世界の音楽ファンから熱い視線を集め、地元ポーランドをはじめとする各国の報道陣に追われながら、ピアニストたちは、ショパンに没入する3週間を送る。強い精神力をもって自分のショパンを表現できた者だけが、入賞者としてコンクールの歴史に名を刻むことになる。

そんな世界最高峰の登竜門で、2015年10月、また新たなスターが誕生した。

今回、第17回ショパン国際ピアノコンクールで優勝に輝いたのは、チョン・ソジン。日本では2009年浜松国際ピアノコンクールで優勝した15歳の頃から注目されるピアニストだ。

彼の音楽は、今、6年の時を経て花開いた。第3次予選で演奏した「24のプレリュード」は、忘れがたい名演だ。いずれのステージでも、まっすぐ聴く者に訴えかける、みずみずしく完成度の高い演奏を聴かせた。結果発表翌日のガラコンサートでは、一夜にして優勝者としての貫録を身につけたかのような、堂々たるピアノ協奏曲第1番を披露した。日本のガラコンサートにやってくるころには、さらに風格を増していることだろう。



〈第1位・ポロネズ賞〉 **チョン・ソジン** Seong-jin Cho

1994年5月28日ソウル生まれ。パリ高等音楽院でミシェル・ペロフに師事。浜松国際ピアノ・コンクール(2009年)での優勝をはじめ、チャイコフスキー国際コンクール(2011年)及びルービンシュタイン国際ピアノ・コンクール(2014年)で第3位受賞。ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、マリンスキー歌劇場管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ブダペスト祝祭管弦楽団等とゲルギエフ、チョン・ミンフン、アシュケナージ、プレトニョフ等の指揮で共演。また、日本、ドイツ、フランス、ロシア、ポーランド、イスラエル、中国、アメリカに演奏旅行を行い、ヨーロッパ各地及びニューヨークやキャッスルトンの音楽祭にも出演している。



〈第2位・ソナタ賞〉 **シャルル・リシャール＝アムラン** Charles Richard-Hamelin

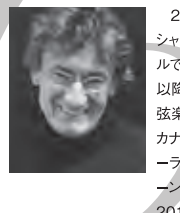
1989年7月17日カナダ生まれ。モントリオール国際音楽コンクールで第2位、ソウル国際音楽コンクールで第3位と特別賞(最優秀ベートーヴェンソナタ演奏賞)を受賞。これまでにモントリオール交響楽団、トロント交響楽団などと共演している。ラノディエール音楽祭、オーフォール音楽祭、オタワ室内音楽祭、モントリオール室内音楽祭、ドメイン＝フォルジュ音楽祭など、カナダの主要な音楽祭にも数多く出演している。2015年には、ショパンの後期作品を収録した彼の最初のソロ・アルバムが、アナレクタレーベルからリリースされた。



〈第3位・マズルカ賞〉 **ケイト・リウ** Kate Liu

1994年5月23日シンガポール生まれ。カーティス音楽院でロバート・マクドナルドの指導の下に、学士の学位取得に向けて勉強中。モントリオール国際音楽コンクール、ニューヨーク国際ピアノ・コンクールなど、数多くのコンクールで入賞している。アメリカのショパン財団からは、2度にわたって奨学金を授与されており(2011年と2012年)、これまでにニューヨーク、ワシントンでリサイタルを行っている。シカゴ・シンフォニー・センターでは、ラン・ランとの共演で、シューベルトの幻想曲へ短調を連弾した。共演したオーケストラとしては、モントリオール、クリーヴランドなどのオーケストラがある。

ヤツェク・カズプシク (音楽監督・指揮) Artistic Director & Conductor: Jacek Kasprzyk



2013年9月1日、ワルシャワ・フィルハーモニーの音楽芸術監督に就任した。1975年ワルシャワで指揮、音楽理論、作曲を専攻して卒業。1977年ベルリンのカラヤン指揮者コンクールで3位となり、1978年のベルリンとニューヨーク・フィルのデビューにつながった。1982年以降、フィルハーモニア管弦楽団、ヨーロッパ室内管弦楽団と共演し、フィルハーモニア管弦楽団、ロンドン交響楽団、ロンドン・フィルにも客演した。その他、米国(シンシナティ響)、カナダ(カルガリー・フィル、ウィネベグ響)、日本(読売日響、東京フィル)、香港フィル、ニュージーランド響も指揮している。最近の契約では、2012年のプレゲンツ・フェスティバルでのウィーン交響楽団との再共演、フェスティバル・ド・ラ・ロック・ダンテロンでのコンサなどがある。2010年にはアルゲリッチと共演したショパンのアルバムがリリースされた。

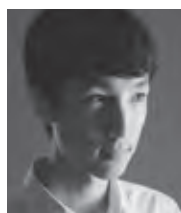
その他の入賞者にも、今聴いておくべき実力派が揃う。第2位のシャルル・リシャール＝アムランは、終始大人のショパンを聴かせた26歳。包容力のある深くあたたかい音が、強い魅力を放っていた。切々と語りかけるような美しいソナタ第3番で、ソナタ賞を受賞した。

第3位のケイト・リウ、第4位のエリック・ルー、第5位のイーケ・(トニー)ヤンというダン・タイ・ソン門下の3人は、大いなる将来性を感じさせる逸材で、揃って入賞を果たした。なかでもマズルカ賞を併せて受賞したケイト・リウは、細身の体から繰り出す豊かな音、卓越したリズム感が魅力。ポーランド人審査員勢から高い評価を受けていた。

第6位のドミトリー・シシキンは、モスクワ音楽院でヴァルサーゼのもと学び、来日経験もある23歳。重厚な音で奏でるショパンのインパクトは絶大。一度生で聴いてほしいピアニストだ。

彼らはそれぞれ、受賞者としての誇りを胸に輝かしい第一歩を踏み出す。その貴重な瞬間に、ぜひ立ち会ってほしい。

高坂はる香 (音楽ライター)



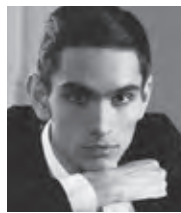
〈第4位〉 **エリック・ルー** Eric Lu

1997年12月15日アメリカ生まれ。2013年から、フィラデルフィアのカーティス音楽院で、ジョンソン・ピストとロバート・マクドナルドに師事している。また、ダン・タイ・ソンの弟子でもある。マイアミでの全米ショパン・ピアノ・コンクール(2015年優勝)、モスクワでの青少年のためのショパン国際ピアノ・コンクール(2014年優勝)など、数々の国際ピアノ・コンクールで入賞している。また、これまでに共演したオーケストラとしては、ミネソタ管弦楽団などがある。第17回ショパン国際ピアノ・コンクールへの参加資格(予備予選免除)を、同コンクールの規約3条の2項に従い、マイアミにおける全米ショパン・ピアノ・コンクール(2015年)に優勝することで獲得した。



〈第5位〉 **イーケ・(トニー)ヤン** Yike (Tony) Yang

1998年12月7日カナダ生まれ。ジュリアード音楽院でジュリアン・マーチンに師事しているほか、ダン・タイ・ソンにも師事している。彼は、これまでに8つの国際コンクールで入賞している。また、ソルトレイクシティにおけるジーナ・バックアウアー国際ピアノ・コンクールなどでも入賞。これまでに、クリーヴランド管弦楽団、トロント・シンフォニーなどとの共演がある。また、数多くの音楽祭に出演しており、カミラ夫人(コンウォール公爵夫人)の御前演奏をした経験がある。ラジオやテレビ番組への出演も多数ある。(主なものとしては、グローバル・テレビの「インスピレーション・ジェネレーション」シリーズへの出演がある。)



〈第6位〉 **ドミトリー・シシキン** Dmitry Shishkin

1992年2月12日ロシア生まれ。4歳から、故郷の町にあるビートル・チャイコフスキー音楽学校で学び、その5年後には、モスクワのグネーシン音楽学校に入学し、ミハイル・ホロフの下で学び始めた。2010年からは、モスクワ音楽院でエリツァ・ヴァルサーゼに師事し現在に至る。これまでに、第59回ブゾーニ国際ピアノ・コンクール(2013年第3位)をはじめ、ロシア、中国、ドイツ、ブルガリア、ポーランドなどのコンクールで数多くの賞を受賞している。国外での演奏経験も豊富で、これまでにブルガリア、ドイツ、旧ユーゴスラヴィア、イタリア、スペイン、フランス、イギリス、日本、オーストリア、中国、ポーランドなどで演奏している。ピアノ演奏の他に、作曲も行っている。

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 Warsaw Philharmonic National Orchestra



1901年創立。ポーランドで最も代表的なオーケストラで、首都ワルシャワを本拠地として活動。創立当時から高い評価を受け、グリーグ、クレンペラー、プロコフィエフ、ラフマニノフ、ラヴェル、R.シュトラウス、ストラヴィンスキー、アラウ、ホロヴィッツ、ケンペ、ルービンシュタイン、サラサーテなど一流の音楽家たちが客演した。1950年音楽監督兼首席指揮者にヴァトル・ロヴィツキが就任、飛躍的な発展を遂げ、世界でも第一級のオーケストラに成長した。1955年にはワルシャワ・フィルはポーランドの「国立オーケストラ」の称号を与えられた。その後、オーケストラはメンバーを増やし、5年に一度開催される世界的コンクールである「ショパン国際ピアノ・コンクール」、「ワルシャワの秋」音楽祭はもちろんのこと、世界各地で140回以上のツアーを行っている。

〈特別割引のご案内〉(ジャパン・アーツびおホールセンター及びジャパン・アーツびおWebサイトで受付)

- ◎学生割引(各ランクの半額) ※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。学生席はジャパン・アーツ倶楽部会員の方も一般価格の半額です。残券がある場合に限り、11月20日(金)10:00より受付を開始します。当日は入口にて学生証を拝見いたします。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴することがございます。)
- ◎シニア割引=65歳以上の方はS席とA席を会員料金でお求めいただけます。
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびおホールセンターのみで受付)

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ

- ①開演時間に遅れますと長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。
- ②やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。

2016年 全国公演日程

1月23日(土) 岩手県民会館	岩手県民会館事業課 019-624-1173
1月24日(日) ザ・シンフォニーホール	ABC チケットインフォメーション 06-6453-6000
1月26日(火) 新潟市芸術会館 りゅうとびあ	TeNYチケット専用ダイヤル 025-281-8000
1月27日(水) 愛知県芸術劇場コンサートホール	中京テレビ事業 052-957-3333
1月31日(日) 札幌コンサートホール Kitara	オフィス・ワン 011-612-8696